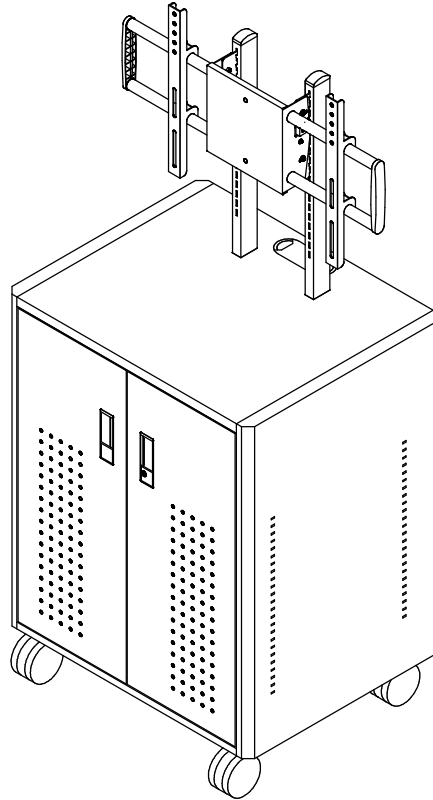


ディスプレイスタンド 取扱説明書

CTR-X



《安全上のご注意》



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う危険が想定される内容を示しています。



この記号は『してはいけない事』を意味しています。



この記号は『しなければいけない事』を意味しています。



警告



ディスプレイスタンドに乗ったりしないで下さい。



取付可能サイズ以外のテレビを無理矢理取付けないで下さい。



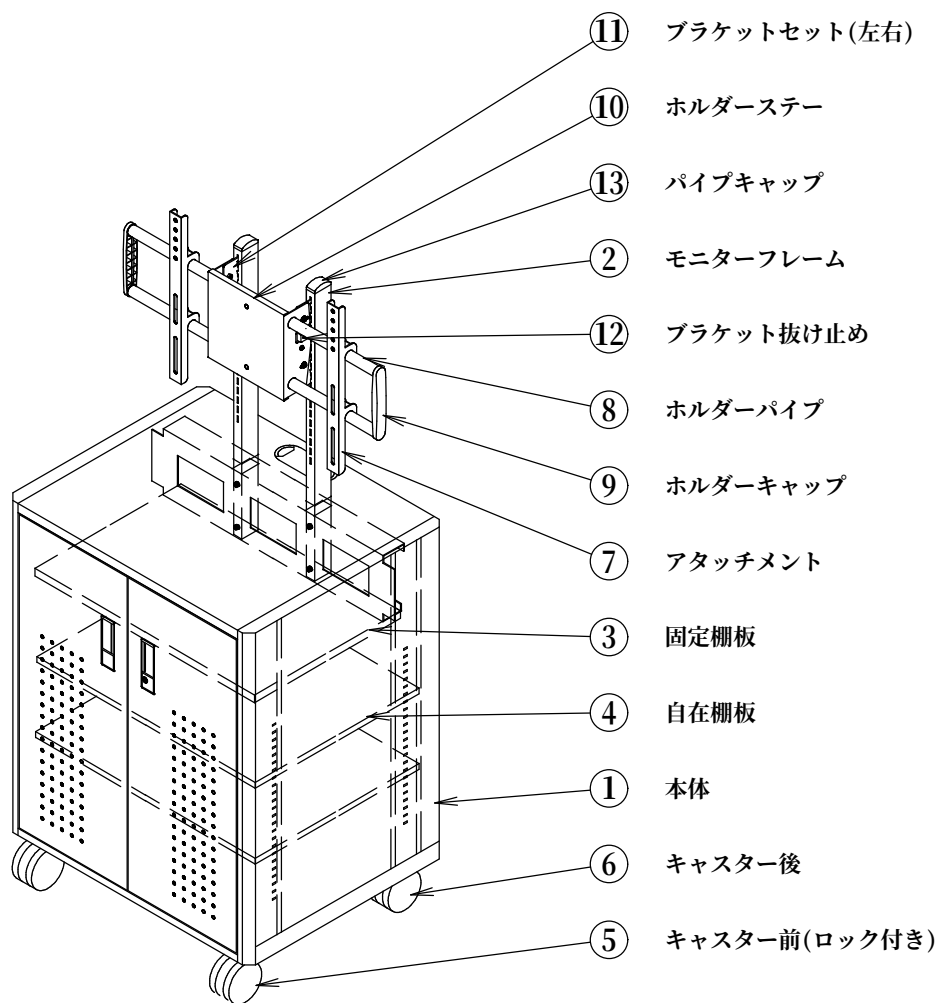
ディスプレイスタンドの組立時は、ボルト、ナット等を完全に締め付けて下さい。



設置後は、ボルト、ナット等に緩みがないか定期的に点検して下さい。

《部品明細表》

No.	部品名	数量
①	本体	1
②	モニターフレーム	1
③	固定棚板	1
④	自在棚板	2
⑤	キャスター前(ロック付き)	2
⑥	キャスター後	2
⑦	アタッチメント	2
⑧	ホルダーパイプ	2
⑨	ホルダーキャップ	2
⑩	ホルダーステー	1
⑪	ブラケットセット(左右)	1セット
⑫	ブラケット抜け止め	2
⑬	パイプキャップ	2
	電源タップ	1
	鍵	2
	ボタンボルトM6用六角レンチ	1
	ボタンボルト M6×25	2
	ボタンボルト M6×12	4
	六角アブセットボルト M6×16	20

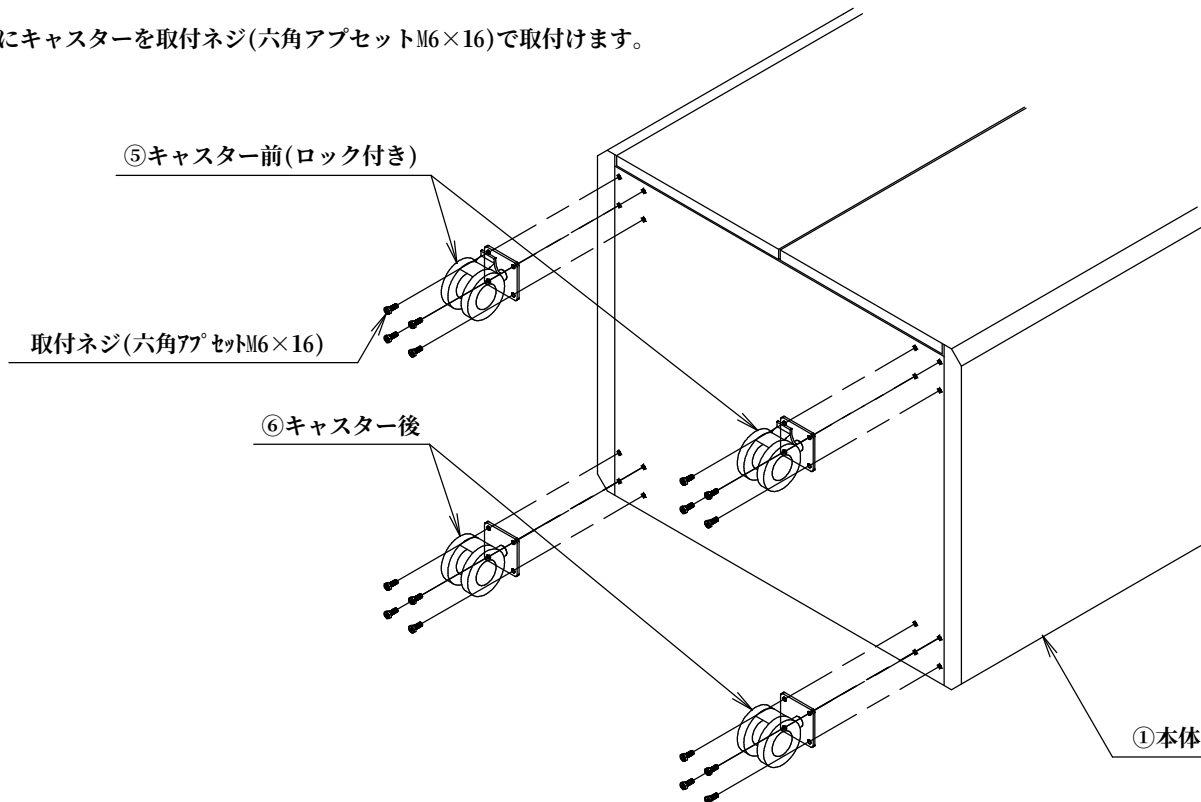


《組立の前に》

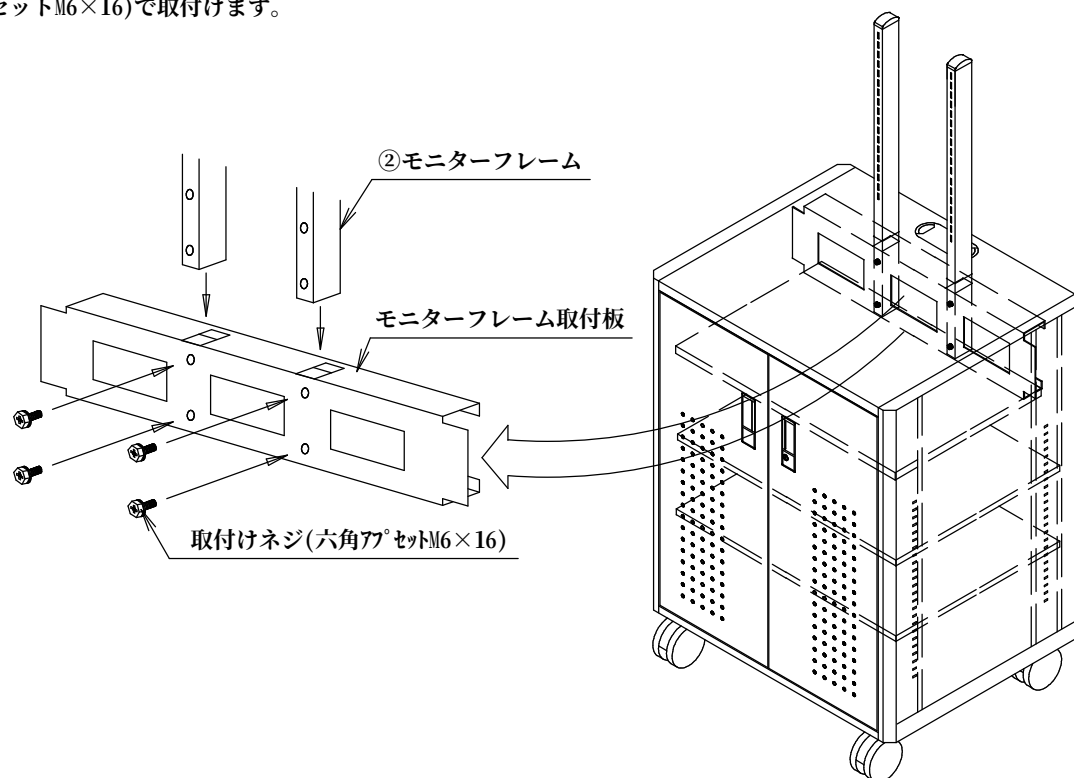
組立の時は毛布などを敷いて作業をして下さい。
作業は2人で行って下さい。

《組立手順》

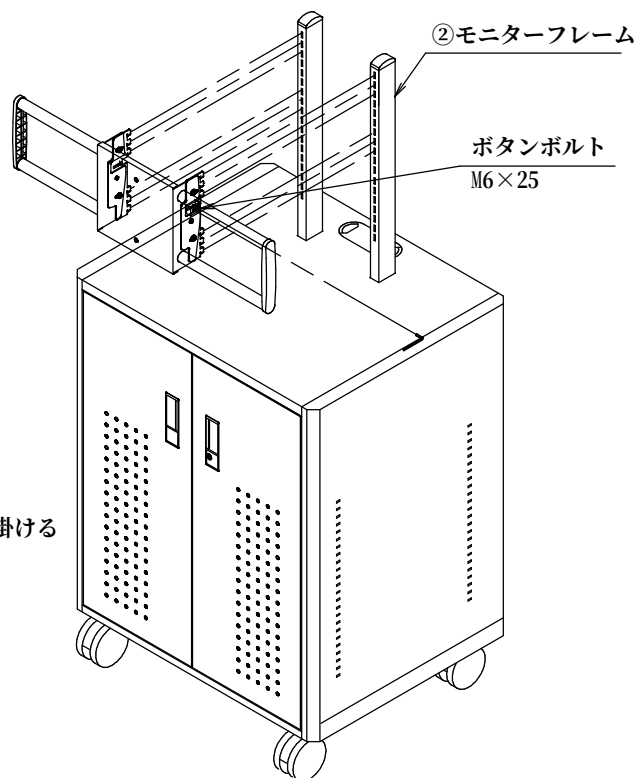
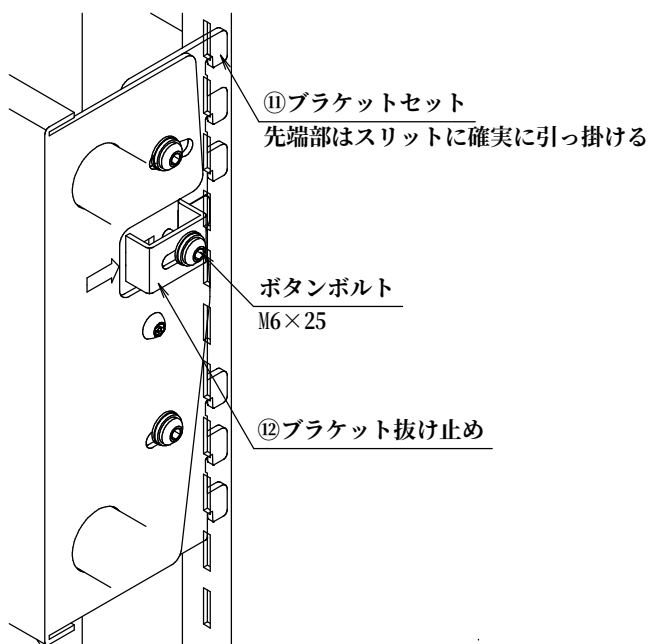
1. ①本体にキャスターを取付ネジ(六角アプセットM6×16)で取付けます。



2. ①本体内のモニターフレーム取付板に②モニターフレームを奥まで差込み、
取付ネジ(六角アプセットM6×16)で取付けます。

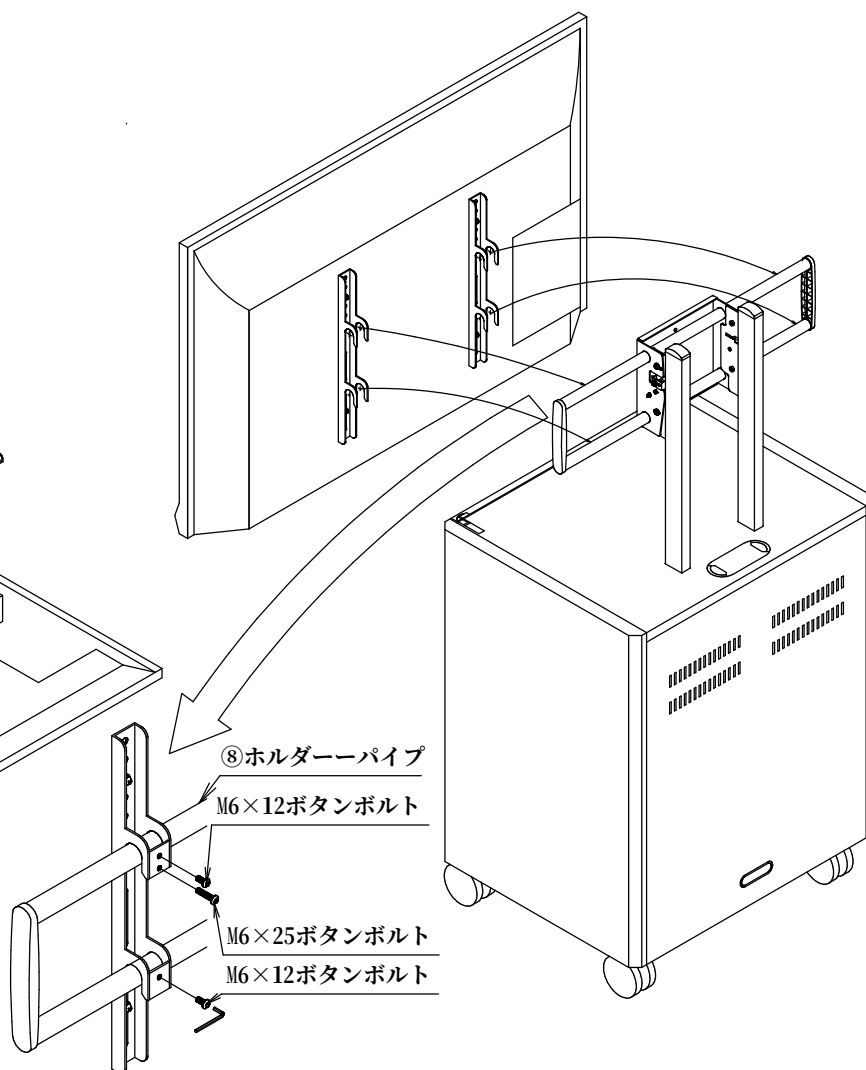
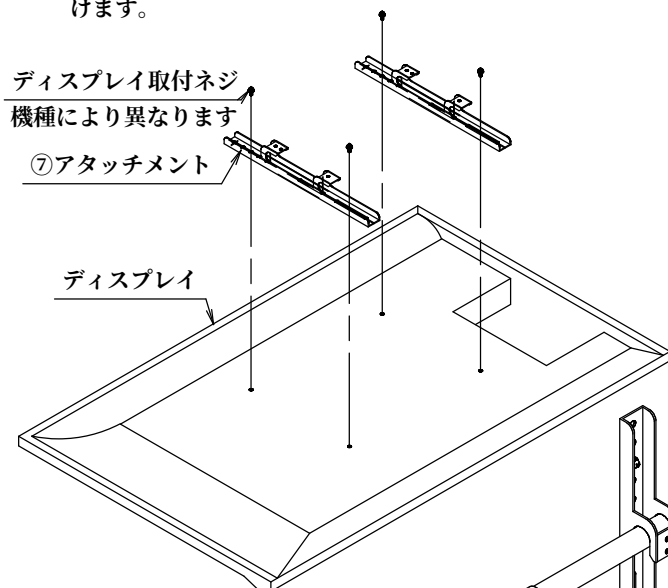


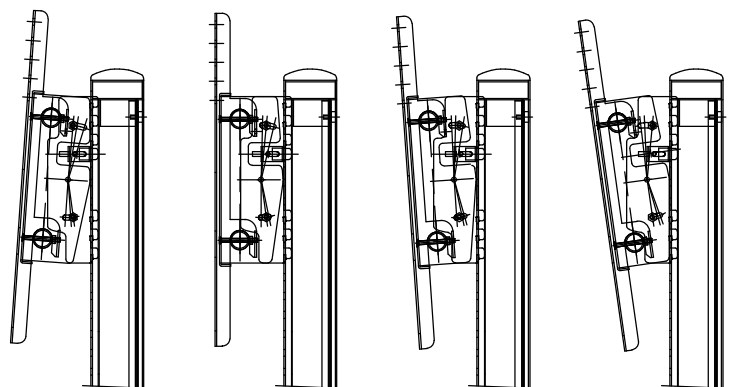
5. ⑫ブラケット抜け止めは矢印の方向に押し
た状態で固定されているので、一度M6ボタンボ
ルトをゆるめて矢印と逆方向に引きます。
その状態で⑪ブラケットセットを②モニターフ
レームのスリットに確実に引っ掛けます。
⑫ブラケット抜け止めを矢印の方向に押し
てM6ボタンボルトを締めてロックします。



6. ディスプレイに⑦アタッチメントを取付け
⑧ホルダーパイプにM6ボタンボルトで取付
けます。

ディスプレイ取付ネジ
機種により異なります





傾斜-4°

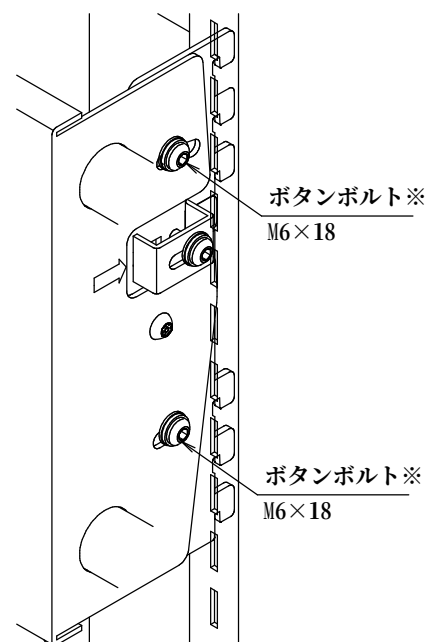
傾斜0°

傾斜4°

傾斜8°

-4°～8°の無段階可変傾斜

7.ディスプレイの傾斜角度を変えたい時は、※印のボタンボルトを緩めて傾斜させます。(傾斜範囲は-4°～8°) 角度が決まったらボルトをしっかり締め付けて下さい。



株式会社 シネマ工房

- 本 社 〒614-8175 京都府八幡市上津屋石ノ塔70番地
TEL 075-971-0310(代) FAX 075-971-0320
<http://www.cinema-kobo.com/>
E-mail: info@cinema-kobo.com
- 東京 営業所 〒171-0022 東京都豊島区南池袋3丁目18-37 WAVEビル1F
TEL 03-5911-7377 FAX 03-5911-7388
- 福岡 営業所 〒812-0893 福岡県福岡市博多区那珂6丁目22-19 那珂fineビル
TEL 092-433-9310 FAX 092-433-9320
- 東京サービスセンター 〒189-0001 東京都東村山市秋津町5丁目2-38
TEL 042-393-0747 FAX 042-391-7721
- 札幌 営業所 〒003-0029 北海道札幌市白石区平和通2丁目北9-8
TEL 011-846-0952 FAX 011-846-0955